

第1回 メディア・セレクト ウィーク集計結果

実施期間:令和2年6月29日(月)から7月5日(日)まで

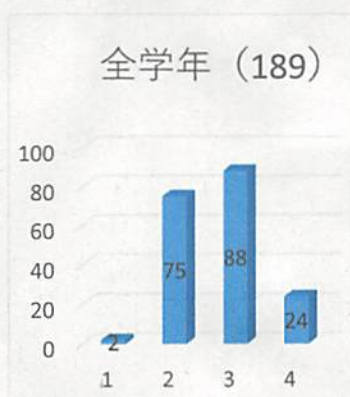
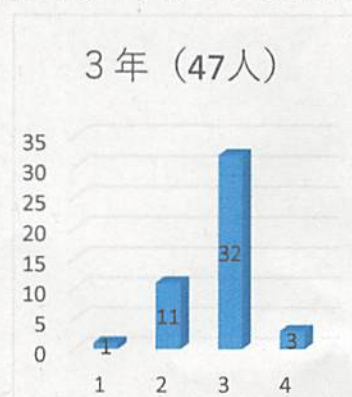
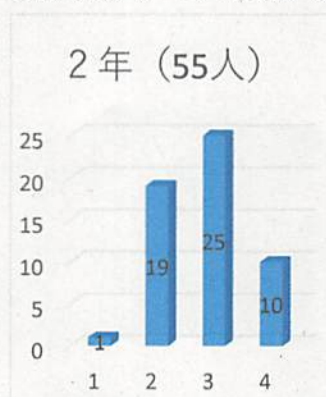
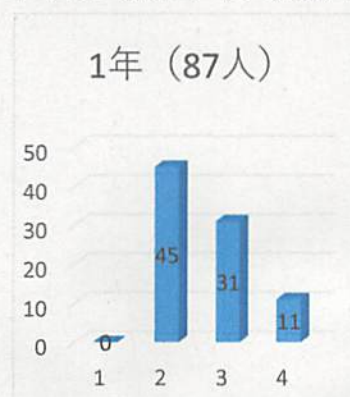
I チャレンジコース別人数

人数

	きっぱりコース	ちょっぴりコース	ぴったりコース	オリジナルコース	合計	在籍数	実施率
1年	0	45	31	11	87	91	95,6
2年	1	19	25	10	55	84	65,4
3年	1	11	32	3	47	84	55,9
合計	2	75	88	24	189	259	72,9

実施内容

- 1 きっぱりコース (一日中メディアと関わらない)
- 2 ちょっぴりコース (メディアは1日1時間まで)
- 3 ぴったりコース (メディアは1日2時間まで)
- 4 オリジナルコース (自分でできそうな内容) (一日4時間、3, 5時間、メディアはニュースのみなど)



II 学年毎の自己目標の達成度

自己評価は4段階: ◎良くできた、○だいたい良くできた、△あまりよくできなかった、×できなかった

※1 達成度の集計方法は◎、○をあわせて「できた」と集計した。

※2 7日間の間「できた」日が4日以上あれば達成とした。

	きっぱりコース	ちょっぴりコース	ぴったりコース	オリジナルコース	合計	達成率
1年	0	44	30	10	84	96,5
2年	1	19	24	9	53	96,3
3年	1	11	31	3	46	97,8
合計	2	74	85	22	183	96,8

Ⅲ メディア・セレクトの生徒、保護者の感想

■ちょっぴりコース選択

1年生

(生徒) ○決められたコース通り実行できた。今後も意識していきたい。

○ゲームの誘惑に負けそうになる時もあったが頑張った。

○平日はできたが土日は少し守ることができなかった。

(保護者) ○時間を決めて学習に取り組んでいた。

○テストが近くなり少しは控えている様子がありました。テスト前は親に預けるなど相談していきます。

○テスト前、ゲームやTVを見ないように、頑張りました。

2年生

(生徒) ○この期間はいつもよりメディアの時間を短くして勉強しました。

○部活動があり平日は守れたけど、土日は時間があり、ゲームの時間が長くなった。

(保護者) ○少しずつ意識して頑張っていた。その努力を今後も続けて欲しい。

○2年生になって少し自分からできるように変わってきた。家族もできるだけ協力した。

3年生

(生徒) ○テスト前はきちんと守れたけど、やっぱりやめることはできない。

○月～金はやめたが、土日はメディアの時間が長くなった。

○やればできると自信がついた。次はきっぱりコースに頑張りたい。

(保護者) ○この期間でのメディアの時間を減らし、今後の受験に繋げて欲しい。

○決めてやるのはよい。続けて欲しい。

■ぴったりコース選択

1年生

(生徒) ○目標のハードルが低かったので、次からはちょっぴりコースにしたい。

○自分で決めた目標を守れた。次も頑張りたい。

○意識て取り組んだ。普段、ゲームの時間が長いことが分かった

(保護者) ○この取り組みをきっかけにメディアから離れる姿勢が見られた。

○少しは考えて頑張っていました。今後も言われなくても取り組んで欲しい。

2年生

(生徒) ○土日はできなかったけど、平日は頑張った。

○スマホやゲームの時間をかなり少なくし頑張った。

(保護者) ○自分で決めてやれたことはよかったと思います。

○少しずつ1時間以内に近づけるよう努力してほしい。

3年生

(生徒) ○受験生なのでまえよりは意識して頑張った。

○以外に無駄な時間の過ごし方が多いことに気がついた。

(保護者) ○メリハリをつけた生活の仕方が大切です。

○今までの中ではかなり頑張ったかな？

■オリジナルコース選択

1年生

- (生徒) ○平日1、5時間、土日3時間で頑張れたと思う。
○一日3時間以内でやめることができた。
○メディアは1週間で30分以内。チャレンジカードを毎日見ることで、時間を大切に使えた。

2年生

- (生徒) ○一日3時間以内
○遊ぶ時とやると気の区別ができた。

3年生

- (生徒) ○平日は1時間、土日は2時間以内で頑張った。
○一日3時間以内の目標を立てたが思ったより難しかった。

IV まとめ

- 定期テスト前に設定したことで、メディアを使用する時間が意識して少なくなった。
- コース選択はぴったりコースを選ぶ生徒が多く、自己の実態に合わせた傾向が見られた。
- 1年生はちょっぴりコースを選ぶ生徒が他学年より多かった。初めてのテストなので、自覚があったのでは。
- 土日はメディアの使用時間が長くなる傾向が見られる。今後、土日の過ごし方を考えることが大切です。
- 全員が取組んで意味のある活動です。

次回のメディア・セレクト・ウィークの集計結果は10月上旬にお知らせします